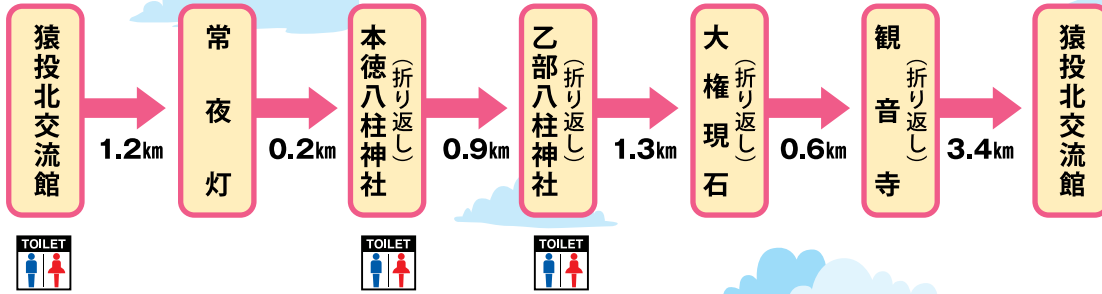


歴史と自然を感じて歩く里

だいごんげんせき
大権現石コース

■ スタート・ゴール/猿投北交流館 ■ コース距離/約7.6km ■ 所要時間/約2時間

本徳町 乙部町 乙部ヶ丘



コース距離
約7.6km
所要時間
約2時間



◆常夜灯 A
江戸時代、本徳村は瀬戸の雲興寺領であったため、常夜灯の側面には尾州雲興寺領と彫られています。雲興寺領となった由来は、徳川家康の褒美と伝えられています。



◆本徳八柱神社 B



◆大権現石 D

観音寺の住職がキジを追いかけていた大蛇を大岩に閉じ込め、神として祭ることになりました。この大岩がその後、大権現石と名付けられ、地区の守り神になりました。



◆乙部八柱神社 C



◆観音寺 E

※イラストはイメージです。
※トイレの場所が限られます。ご注意ください。
※↑は道しるべのある場所です。